

第 32 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と川谷委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

- ・1月12日開催の第39回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。
- ・河川管理者から、「流域委員会の設置期間について、一定期間延長の方向で検討している。具体的なことについては、運営委員会で協議させていただきたい。」旨の発言があった。

3 流域対策の検討

(1) ワーキングチーム会議の報告

総合治水ワーキングチーム会議(第16回~第18回)の協議結果について、松本主査(委員長)から、報告があった。

(2) 武庫川総合治水対策・流域対策の骨格案

- ・松本主査(委員長)から、骨格案取りまとめにあたっての考え方、各対策の検討状況、及び「個別対策の活用可能性一覧」について、説明があった。
- ・中川委員から、意見書(流域対策と基本方針への考え方について)の説明があった。
- ・伊藤委員から、意見書(武庫川の治水に利水計画を折り込むことについて)の説明があった。
- ・協議の結果、「今後、当骨格案の方向(考え方等)で、流域対策の検討を進めること」が確認された。

4 ワーキンググループからの報告

- ・村岡主査から、第5回環境ワーキンググループ会議(1月18日開催)の協議内容について、報告があった。
- ・田村主査から、第6回まちづくりワーキンググループ会議(1月18日開催)の協議内容について、報告があった。

5 井戸知事との意見交換

井戸知事からあいさつがあり、その後、知事と意見交換を行った。

6 その他(今後の委員会等開催日程)

- ・第33回委員会は、平成18年1月30日(月)13:30から、いたみホールで開催する。
- ・第36回委員会は、平成18年3月6日(月)13:30から開催する。
- ・第9回リバーミーティングは、平成18年1月28日(土)13:30から、総合治水対策をテーマとして、尼崎市立すこやかプラザで開催する。